

東城日報

頁二十共刊夕朝
刊朝
治吉島兒 人行禮禮
介之三川小 人 謝 罪
目一過平太爾爾
然無日城京 社會資合 新行新



巨木水上大爭霸戰 (觀戰記)
橋爪健

問題のエチオピアを語る (土田豊)

久原房之助氏 縦横談

世界の偉人を語る

急所 木村義雄

東海の佳人 白井香二

豪快物語 米國ギヤングと大格闘!!

時代小説 流罪者の母 土師清二

現代小説 浅間の夕焼 濱本浩

時代小説 伊織と勘兵衛 尾崎士郎

諸説小説 禿頭問答 鹿島孝二

武勇講談 笹野権三郎 大島伯鶴

現代小説 街の姫君 菊池寛

小説 若き日 谷崎潤一郎

現代小説 双鏡 吉屋信子

現代小説 密林の怪奇 南洋

現代小説 女よなせ泣くか 中村武羅夫

雑誌週間 五萬人大事業 大懸賞發表

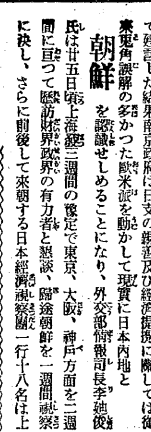
五十銭 (四銭) 振替東京 三九三〇
東大日本雄辯會講談社

人氣花形身の上ばなし
菱刈大將世渡り漫画問答 邦和坊
忘れ得ぬ感激の思ひ出 邦和坊

子母澤寛 眞山青果

戀と義理に挟まれた 子みれの悩み!

要路筋相次いで
の來朝に
促進
する
日支提携

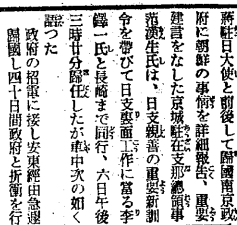


海の西總督、総鎮守駐在長官、流有力質素を顯耀し政治的色彩は必ず二ヶ月に亘り内閣を閉鎖し、佛英諸國の真面目交渉にも與れる様態である、而して續に注目すべきは

佛國の正式承認を得た佛國大使として近く赴歐のため南京に符號中の駐歐の巨頭羅納氏も來日、支那文氏から日本の經濟政策を觀望され來南すること内定したことで、かく巨頭と支那政府の巨頭演進が獨内地、朝鮮を觀察する點である、右の如く羅納支文氏の對日方針總體に於ける變遷

日支の關係進歩の企てがあるが、特に上海に於ける日支貿易の狀態は本年度の日本よりの輸入額は昨年の十倍に上り、日本の輸入は商店、倉庫に滿載の程で、南京政府の方針轉變も承認するものがあると言はれてゐる

范總領事（駐京城）歸任



つて来た、最近支那に於ける瞭解が、多いの、これが根本的解決に當るため、韓領氏と關氏に任す。つまり韓領氏と關氏に任して、連署官に於て、韓領氏に通過し、日本の領野の布に關ふことになつた、許駐日大使とは東京で會見したが、互に強固な意見で交換し、政府の訓令に基いて、第一、韓領氏に向つて日支間の問題を根本的に解決する為め、諒解の生ずる餘地を無きとし、

しめると一決して来た、而して日本内地及び滿洲の認識を深し、深めるために政府府筋や民間から選ぶる日本を訪問するが来る廿五日頃には清領司長李勉儉氏が出發、さらに佛國大使顧維鈞氏も赴前に訪問すること、に約定した。

◇ ◆ ◆

近日中に「つ」字通關に會見し懸望するが、それより昨午各領事所にて正式に商談の上、午後初め、て正式に東上した」と聞つてゐる。

◆ ◆ ◆

朝鮮へつて面白くない影響を與へるやうなことに清京政府の方針としの並ね、やむを得なく、この點目分の差違をこと合致した。

◆ ◆ ◆

今日支那經濟發展、並行中であるが、今度の上海回國の日本新聞によつて具體化するのになか

全理事會、伊國拘束に發展か

[illegible]

工國出席せば

エ國代表盛んに活躍
ゼネウア六日電云 英佛兩國がした五ヶ國より成る和議委員會議
事會の協同打聞手致として計議 鐵塔はイタリヤが英佛の意圖に反
爲一つある

伊は出席せず
アロイヂ代表通告
「ゼネウア六日電通」アロイヂ代表は理事會議議長ルイス・ギウス氏に對し
イタリヤ代表團に理事會にエウロピア代表が出席する限り出席を拒否する旨通告した

アロイヂ代表通告

「セネガア六日電通」アロイチ氏代表は理事會議長ルイス・ギヤス氏に對し、イタリー代表部と理事會にエチオピア代表が出席する限りに出席を拒否する旨通告したと發表した。

「セネガア六日電通」イタリー代表アロイチ氏は昨單の如く落しエチオピア代表の理事會に出席せざる限り斷じて理事會に出席せずとの決心を通告したは、駁撃をして益々チレンに陥らしめるに至つた。

けふ第二日目開く

「セネガア六日電通」緊要した第一日の理事會の後を受けた大勢の分岐點ともいられる第二日の理事會は六日午後五時（日本時間七日午前一時）開會に決定した。第三日の理事會は未だ非公を以てて開かれた後公開會議に移る處。

エフ氏は六日午後一時外務
田外相を訪問、瀾洲國にお
田外相は
自分に貴大使の現
なる抗議を提出し

系露人達の問題について、沈
しむに及ばず何時も露人に接
出し同時に十分辭去した。
リニエ大使はハルビン駐
事スラフツキ氏の報告に
と輕く一覽した。ソ聯領が赤系露
の主宰を聲明、三省共匪調査委員
會議の提議をなしたのに對する注
意點は、即ち山東省境に青島地
方の水産物大なるを報告すると共に

蔣氏全國へ通電

コ 政府の訓令に基き、嚴重でも出生官憲に訓諭し逮捕解除などについて密力され

國時に水害に悩んだに鑑み、四日成

都より全國に通電し、明年の洪水期

間、開府の洪水防止工事の爲自由勞

働に従事すべしとの命令を發した

三省委員會

東京電話一六日の定例記者席上より對策を考察
 高橋相より打倒く風水害防止の
 まづ三百長衛官

鐵道線路敷設關係（鐵
災害防止に必要な關係事

致を見、この調査研究機構、調査機関、會合口等の事
 については内務省が中心となり
 會議で決定するとなつ

長）入城中六日夜新袁州
村本信志氏（往十里驛長
局往十里驛長村本信志氏

病臥中六日、病從七位高第に昇叙、副參事に任ぜられ退した。

と勢揃ひをし▲號令一下
動車に乗ると同時に▲旭

に放たれ、此處に未曾有
が始つたのである▲マン
は停車場に自動車（じゅう
とすく▲目的地（もく的地）スタンプ
シャワーのウイレンホール
行列車に乗つた▲友人（とも）遠
汽車がどなたに早くても

絆を掃か、ゲートルを用ふる必^きい、若し經濟がチヨツヤの着用を
つて昔からこれは

[illegible]

女子作業服の改良

上圖に於ける女は服は equal として
隣村婦人の作業服に従来の服では
適しない。近來農村振興運動が盛
然になつてから中師以南に於ても
女子の野外作が業漸しく増え
來たかも知れず婦人の作業服は新
に考案する必要がある。地方に於
ては天々新考案のものが出来なや
うであるが、京都直轄内郡の考案が
余の見方範路で之にも般便なもの

際を組んで手前返して際を組んで

のである、故に女學校の生徒は校服の制定がなかつたら普通

スカーツに上衣を着てゐるがよい。初等
學校服を着用する者がある。初期
の慶應義塾の児童は男の子間はすね縞の
許り許り洋服に上の方が経流の上
にも括弧の上に附る褌利である

禮服に就いて

襦袢の袖章冠釧、車輪の紋與肩
牌の帶等特種の場合を除けば周
衣にて履き足下に穿く鞋である

従来明治には新説は常盤道服を
着用し制袴は「元杉」「墨蘭里」
を用ひたのであるがこれは唐末文
官制袴の正装を真似たものであつ
て今日になつて強ひて之を採用
する處はない。製法上内はれて
所深な食物物を使用するとには清楚
なる着脱と開衣と袖などを用ひた
るが新制の周衣と袖などを用ひた

總務府では禮節期を幾分か下げて俗
に青紐・藍・紅・紫・白・黄・赤・黒
當り紺紺の日品に止めることに
限定されたのである。

喜樂の布巾製の周衣に改め、祭
服も所謂軍用装束を離し軍通の
周衣と頭巾をすすめてくだいた。
これは總務院庶務の修繕費削減に
示されたことであるから是非實行

とは昔以來のことである。

従来の習慣には新語は「領帯・襟章」を用ひ、新語は「元」と「黒頭」を用ひたのである。それは唐文を模倣したもので、新語の正服を用いたものでない。今となつて強ひてこれを「使用」する必要はない。新語に因はらずに新陳代謝の作用を借りては要らない。新語の正服を用ひては要らない。新語に離れ、新語を借りた。方々にわたる周知であるが知らなかつた。

總務局では既成の服を縫製して附け、新陳二端に限り、新語品類に當り、新語の日用品に止めることに限られたのである。

軍服も布衣製、國式に改め、警察も、服制單、短袴を廢して、普通の國式、頭巾を「する」とに上り、これと總務局總務の既成制服とも示されたことであるから、是非實行した。

に、斯くの如き惡習を行ふこと
斷然改めねばならぬ。故にさき

總督府では慶應義塾を模範として設立した青二・三端に限り、特許品は漸次新知の日用品に止めることに決定されたのである。

とすぐ▲目的地スタンプフォー
シヤ一のウイレンホール行の

行列車に乗った▲友人達は戦
汽車がどんなに早くても場の
壁に敵し得ないといふ譯で
寡をくつてゐた▲ところが
うではなかつた▲彼がウイレ
ホールに着き再び自動車で目
の場所ゴールインした時に
場は未だ到着して居らず▲そ
から五十二分経つてからやつ
最初の場合に到着したのであつ

[illegible]



林檎の産地伸展

平原部で七十萬生産

異常な躍進を刮目

【東京】林檎の産地伸展は、異常な躍進を刮目する。本年は、平原部で七十萬生産と推定され、前年比で約二割増と見られる。これは、林檎の産地が、従来の山間部から、平原部へと、大幅に拡大したためである。平原部の林檎は、従来の山間部産品と比べて、品質が向上し、生産量も大幅に増加している。これは、林檎の産地伸展の大きな要因となっている。

ギヤング夜次暴動で

折角の豊作台なし

咸南平地帯の被害十三萬六千町歩

二十六萬圓を喰つて

【咸南】ギヤングの夜次暴動は、咸南平地帯に被害を及ぼし、十三萬六千町歩の被害が生じた。これは、咸南の豊作台を台無しにした。被害額は、約二十六萬圓と推定されている。これは、ギヤングの暴動が、咸南の農業に与えた大きな被害を示している。

表看板も出来上り

お祭り気分横溢

千人のお客を迎える豪華版

【咸南】表看板も出来上り、お祭り気分横溢。千人のお客を迎える豪華版のイベントが開催された。これは、咸南の表看板の出来上りを祝うもので、お祭り気分が横溢している。これは、咸南の表看板の出来上りを祝うもので、お祭り気分が横溢している。

咸北の天然痘

完全に根絶

発生総数二百五十三名

【咸北】天然痘は完全に根絶された。発生総数は二百五十三名と報告されている。これは、咸北の天然痘が完全に根絶されたことを示している。

港謳歌

紅蓮連中

【咸南】港謳歌、紅蓮連中。これは、咸南の港謳歌、紅蓮連中の活動を示している。

慶興木炭組

合解散

【咸南】慶興木炭組、合解散。これは、咸南の慶興木炭組の合解散を示している。

羅津河川敷

地居住者

【咸南】羅津河川敷、地居住者。これは、咸南の羅津河川敷の地居住者の活動を示している。

剽軽もの、パカチ

春川郊外所見

【咸南】剽軽もの、パカチ。春川郊外所見。これは、咸南の剽軽もの、パカチの春川郊外所見を示している。

表面は氣乗り薄で

戦は搦手から

土壇場で数名超過を豫想

【咸南】表面は氣乗り薄で、戦は搦手から。土壇場で数名超過を豫想。これは、咸南の戦いの様子を示している。

元山の商議逐鹿戦

【咸南】元山の商議逐鹿戦。これは、咸南の元山の商議逐鹿戦の様子を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

岩海苔は損

【咸南】岩海苔は損。これは、咸南の岩海苔の損傷を示している。

船船職員試験

合格者

【咸南】船船職員試験、合格者。これは、咸南の船船職員試験の合格者を示している。

平壤酒

【咸南】平壤酒。これは、咸南の平壤酒の様子を示している。

つげ馬をよき

【咸南】つげ馬をよき。これは、咸南のつげ馬をよきの様子を示している。

連日の無銭遊興

【咸南】連日の無銭遊興。これは、咸南の連日の無銭遊興の様子を示している。

六回目に悪運盡く

【咸南】六回目に悪運盡く。これは、咸南の六回目に悪運盡くの様子を示している。

差入れ物に

【咸南】差入れ物に。これは、咸南の差入れ物にの様子を示している。

猫入らず在中

【咸南】猫入らず在中。これは、咸南の猫入らず在中の様子を示している。

怪しい妙齡の女性

【咸南】怪しい妙齡の女性。これは、咸南の怪しい妙齡の女性の様子を示している。

伐採禁止

【咸南】伐採禁止。これは、咸南の伐採禁止の様子を示している。

次期三割減

【咸南】次期三割減。これは、咸南の次期三割減の様子を示している。

野口商會

【咸南】野口商會。これは、咸南の野口商會の様子を示している。

大阪商船出帆

【咸南】大阪商船出帆。これは、咸南の大阪商船出帆の様子を示している。

内鮮運輸出帆

【咸南】内鮮運輸出帆。これは、咸南の内鮮運輸出帆の様子を示している。

朝鮮汽船出帆

【咸南】朝鮮汽船出帆。これは、咸南の朝鮮汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

仁川汽船出帆

【咸南】仁川汽船出帆。これは、咸南の仁川汽船出帆の様子を示している。

